

杉並で扶桑社版教科書が使われて1年半

現場の先生たちは、どんな思いで、 どのように、これを使っているのか？

杉並区が、中学校1,2年生の歴史教科書として扶桑社版『新しい歴史教科書』を採択して2年目になります。採択直後の報道で、歴史教科書だけは、ほとんどの先生が「使うのにふさわしくない」とマイナス評価している扶桑社版を強引に採択したことが明らかになっています。

その扶桑社は、最近、編集グループである「つくる会」と絶縁しました。理由は、「『新しい歴史教科書』に対する各地の教育委員会の評価が低く、内容が右寄り過ぎて採択が取れないと判断したから」だそうです。つまり、今や出版社自身がこの教科書は不適格であることを認め、「もう手を引く」と言っているのです。それでも、杉並区はこの教科書を使い続けようとしています。

私たちは、このような教科書が学校で使われていることが本当に不安であり、子供達にどんな影響が出るか心配でなりません。しかし、この教科書の具体的な問題点や教育現場の実情などについては、よくわからない点もあります。そこで、実際に教えておられる先生方の生の声をうかがいたいと考え、アンケートを行いました。

アンケートは、区内中学校23校の社会科教員、約40名を対象に行いました。頂いた回答は12通(内、1名は未使用の方)で、その結果を集計整理してリーフレットにまとめました。貴重なコメントが沢山ありますので是非読んで下さい。特に、中学年、小学生のお子さんをお持ちの保護者の方にお読みいただきたいと願っています。

* 個人が特定されないよう、多少文言を変えたり、省略した部分があります。

2007年9月

杉並区立中学校 保護者有志



歴史教科書に関するアンケート

扶桑社版『新しい歴史教科書』について、以下の質問にお答え頂ければ幸いです。

回答 12 通

1、扶桑社版『新しい歴史教科書』を、教科書として使いにくいと思ったことはありますか？

ある。 10

ない。 1

まだ使っていない。 1

1 - 2 とお答えになった方は、どんな点が使いにくいのか具体的にお書き下さい。

- ・ 今までの歴史観・教材観と大きく違っており、自分の考え方を否定されているようで使えない。
- ・ 内容、表現ともに問題点が多すぎる。
- ・ 「そんなことはないでしょう」「そうじゃないでしょ？」と考えられる内容、表現が多すぎる。
- ・ 文章表現が主観的である。
- ・ 表現が主観的（例えば P.38 「蘇我氏の横暴」）
- ・ 資料（史料）の使い方に問題がある（例えば P.37 の上、日本書紀がいつ、どのような考え方でつくられたかの説明無しに、「天皇」号使用の根拠として示す）
- ・ 文章（文体）が難しい。
- ・ 流れがつかみにくい構成になっている部分があった。
- ・ 史料に、使用目的がはっきりしていない図、史料がある。
- ・ 写真、図などが適切でない。
- ・ 記述が古い。
- ・ 記述が多いところと少ないところがあり、やりづらい。
- ・ 歴史用語が他社と異なるものがあり、資料集やワークとそぐわない。
- ・ 政治史・文化史中心で、それも羅列的、知識（語句）優先。社会史・経済史・外交史への目配りが薄い。

2、教科書と併用してお使いになっている副教材は、どのような教材ですか？（複数回答）

市販の資料集	10	市販の問題集	6
手作りの資料	6	その他	0

3、杉並区の、2005年度教科書調査委員会報告書の総合所見によれば、扶桑社版は「一面的な記述が多いので多面的なものの見方を育てることにつながらない」と指摘されていますが、それを授業でどのように補っていますか？（複数回答）

特にしていない。 0

別の見解や歴史史実を口頭で説明している。 9

別の資料を活用して説明している。 3

その他 2 （内1人は未使用）

- ・教科書の流れに沿ってやっているが、中の文章を読んだりすることはほとんどない。どの教科書でも授業の内容・スタイルは変わらないということです。
- ・歴史は語り方によって（立場によって）まったく違ったものになることに気付かせる。

1の回答では、ほぼ全員の先生が使いにくい、取り替えたいと考えているのね。

どの先生も資料などを活用し、しっかりと歴史を教える努力をしているね。

「この教科書を使え、批判するな」という圧力が確かにあるな。



4、授業のやり方・内容で、校長先生やその他の方から指示や留意事項及び注意を受けたことがありますか？ある方はどなたから、どのような注意をされましたか？

- ・ どなたから：校長
- ・ どのような：
 - ・ 検定で通っている教科書だから使うように。
 - ・ 教科書を出して勉強させるように。
 - ・ 教科書を批判しないように。

5、現在使っている扶桑社版『新しい歴史教科書』を、他の教科書に取り替えてほしいですか。

取り替えたい	10	現在の教科書がいい	0
その他	2（内1人は未使用）		

6、この教科書のことが、同僚の先生との間で話題になることはありますか？

ある	11	ない	0
----	----	----	---

エラー！

7番の回答では、歴史を科学として考えたいという先生の気持ちが伝わるわね。

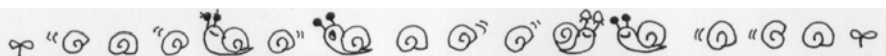
受験の勉強にも影響があり、先生も困っているようだね。

人間形成への影響もあることが心配されているわ...



7、この教科書を使用することで、子供たちになんらかの影響や不利益があると思いますか？あるとすればどのようなことですか？

- ・ 面的天皇中心の歴史観を強調しており、日本の伝統文化は天皇制であると押し付けている。日本の民衆の力や歴史のダイナミズムを学ぶことが出来ない。
- ・ 歴史を科学として捉えず、道徳の教材のように扱おうとしている。資料をもとに生徒が想像したり、深く考えさせたりというよりも、「ねばならぬ」的印象が強い。
 - この教科書の記述は「歴史学」ではなく「歴史物語」なので、歴史を構造的につかまえる視点や考える力が育ちにくいと思う。
- ・ この教科書でそのまま教えてはいないが、問題集をやらせていて困ることがあった。
- ・ 教科書の用語以外に一般的な用語も覚えねばならず、混乱し易い。
- ・ 卑近なことで言えば、教科書準拠のワークがない。
- ・ 受験に使う大事な資料と内容です。歴史の流れの理解や語句も、重要な点で、大きく他の教科書や問題集と指摘が違います。
- ・ 国家主義の思想に染まってしまい、人権や自由、人間らしさや真に大切にしなければならないことを見失ってしまうかもしれない、という心配が大いにある。
- ・ 多面的な視野にたつての考察に支障が出る。
- ・ 子どもは教科書の内容を最も信頼するものなので、勉強熱心な子どもほど影響を受けるでしょう。



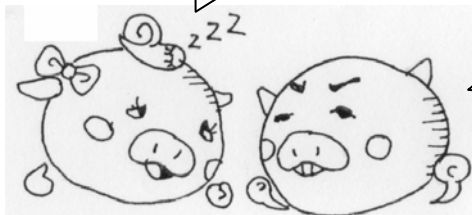
8、歴史という教科の指導で、大切に思っていることがありましたらお書き下さい。

- ・ 事実を伝えること
- ・ 事実認識に基づいての指導。
- ・ 教える側が、常に、真実は何であるかを見定めようとする気持ちを忘れない。
- ・ 述べてある内容が、なるべく通説（学会や世論）であってほしい。
- ・ 中立の立場で行う。
- ・ 社会科というのは、様々な意見や考え方があります。その中で、歴史も学会で意見がたたかわされて進歩しています。現在の学会の水準で歴史を教えていきたいと考えます。
- ・ 立場が違えば、「事実」の見方、評価は変わるもの。他の立場からの見方、評価もしっかり学ぶようにする。
- ・ 様々な見解の中から、生徒自身が自分なりの歴史の見方が出来るように努力している。
- ・ 戦争に関しては、権力者でなく一般庶民の視点、経済の視点からの記述を多くし、現実感を持たせること。
- ・ 日本は人類の歴史の中で大戦を引き起こしてきた。これを繰り返さないためには、偏狭な自国中心主義、即ち天皇史観は絶対に許してはならない。・ 権力を持つものが記録してきた集大成をなぞりながら、庶民の暮らしや願いが見えてくる楽しさを授業で理解させるようにしたい。
- ・ 自分の生きている現在、これから生きていく未来は、これまでの歴史の積み重ねの上に成立しており、自己と無縁ではありえないということ。
- ・ 時代の全体をトータルにつかまえる視点を持たせたい、また、時代の変化には必然的な理由があることに気付かせたい。社会を構造としてつかむ力を育てたい。

9、教科書や学校教育全般について、保護者に望むことは何ですか？

- こんな教科書を採択した教育委員・区長の不見識は疑う余地がない。どんな国にしたいというのが。民主主義を否定する方向が益々強くなっている。
- 危険な思想を含むようなものを教科書として使用することがないよう、お一人お一人が力を結集して行政に意見していただければ、大変嬉しいです。学校の教育活動に、お力添えをよろしくお願いいたします。
- 役所は「苦情」に弱い。もっともっと発言、抗議の声を（特に現役の保護者から）あげていただきたい。
- 逆に、多くの保護者がこの教科書をどう思っているのかを知りたい。また、杉並の右傾化をどう思うのかも合わせて知りたい。
- 民営化されゆく教育界と保護者が育った教育とがかけ離れている現実を認識してほしい。
- 主事さんが何年間か同じ人だったら親しみも深まるが、主事業務の民間委託によって、一年で交替してしまう学校もでてきた。コストのために人的安定を揺さぶる行政は疑問。
- プールでの事故が報道されると急に監視員を派遣、ところが翌年には来ない等、その場しのぎの対応が多すぎる。保護者もまどわされないでほしい。

8番では、歴史教育のあるべき姿が本音で語られているわね。



9番の「保護者に望むこと」では、保護者が声をあげることで、保護者と教員が率直に語りあうことの必要性が強く感じられるな。

いったい、子どもたちをどうしようというのでしょうか?!

07.8.23

東京新聞

杉並区が、「人づくり」を
条例にしようとしています。
私たち、子どもたちは
「つくられる」ものなの？



杉並区立中学の保護者有志
連絡先
090 - 4249 - 1775(鳥生)